

2012年度


環境報告書

三光化成株式会社



所在地 岩手県一関市赤荻字鬼吉13-2

電話番号 0191-25-2311

環境報告書  とは、岩手県及び岩手県環境保全連絡協議会が推奨する短く (short)、簡単で (simple)、概要的な (summary) を表すロゴです。

会社概要詳細はホームページ

<http://www.sanko-kasei.co.jp/>
をご参照ください。

本件に対するお問い合わせは

a.sugawara@sanko-kasei.co.jp
担当 菅原まで

環境基本理念

三光化成グループは、地球環境保全が人類共通の使命であることを認識し、企業活動、製品及びサービスの全領域にわたって、地球環境保全との調和に配慮し、人と自然にやさしい環境づくりに貢献します。

環境方針

スローガン：「地球にやさしく、限りある資源を大切に」

「三光化成グループ 環境基本理念」のもと、プラスチック部品の製造(金型設計・製作から成形・加工・組立まで)の事業活動、製品及びサービスの全領域にわたって環境負荷の低減に努めるため、以下の方針を定める。

1. 環境管理組織を整備し、地球環境保全と事業活動との調和に努める。
2. 環境関連の法規制及び同意したその他の要求項目を遵守するとともに、必要により自主管理基準を設定し管理する。
3. 事業活動における環境への影響を低減させるため、特に以下の項目について優先的に活動を推進する。
 - (1) 省資源・省エネを推進し、主要な環境負荷である廃プラスチックの削減と電気使用量の削減に努める。
 - (2) 事業活動において使用する成形材料・梱包資材等は、環境に配慮したものを優先的に調達する。
4. この環境方針の達成のため、技術・経済面を考慮しながら環境目的・目標及び計画を定め実行し、定期的に見直しし、環境マネジメントシステムの継続的改善の推進と環境汚染の予防に努める。
5. 地球環境保全の重要性を認識し著しい環境側面を有する部門の要員に対しては、この環境方針に沿った活動を行うように、環境に関する教育を計画的に実施する。
6. “グリーン調達”に積極的に取組むとともに、環境に優しい技術、設備の開発・導入・活用に努める。
7. 環境に関する保全活動を通じて、地域・社会に貢献する。
8. 環境方針は文書化し、当社の活動に従事する全ての人に周知するとともに社外にも開示する。また当社の環境活動に関する情報についても必要に応じ社外に開示する。

2005年10月1日改訂

代表取締役社長 細川 貴志

ISO 14001環境マネジメントシステム取得

初回登録

2000年 1月11日

登録機関

日本化学キューエイ(株)

登録証番号

JCQA-E-0106

システム取得工場

一関工場・平泉分工場

一関第二工場・花泉分工場

宮城工場

弘前工場

金型工場



移行登録

2013年 1月11日

登録機関

一般財団法人日本品質保証機構

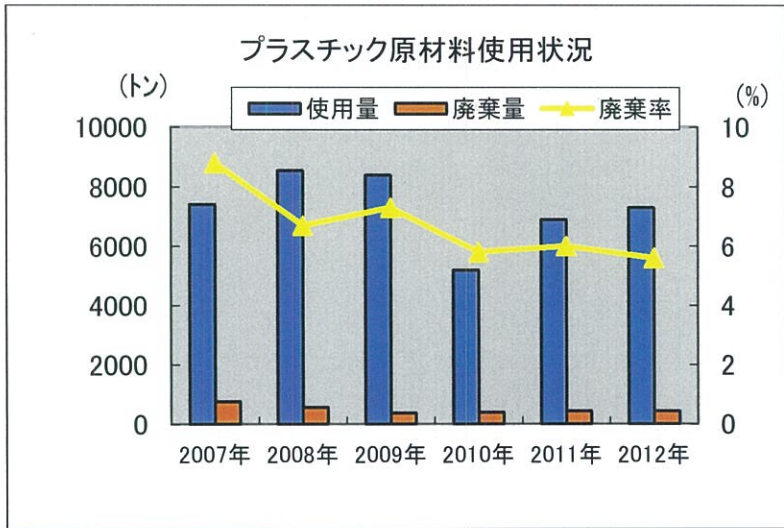
登録証番号

JQA-EM6032



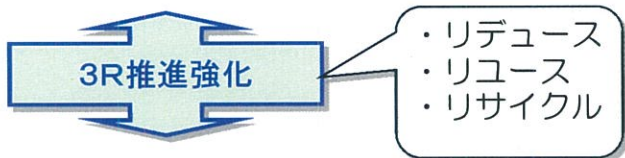
ISO14001環境活動実績

環境方針の達成に向けて、環境目的・目標を設定し、環境マネジメントプログラムを作成し、月々の活動計画に基づき、進捗状況の確認を行っています。

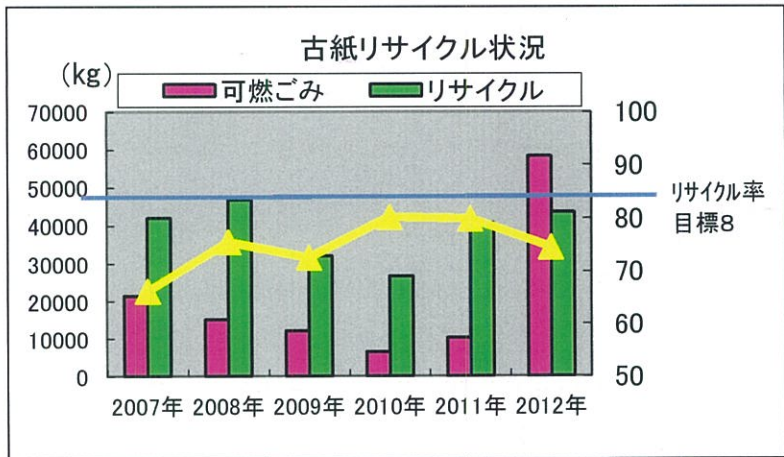


《樹脂材料廃棄率の削減》

- ➡ ☆再生材料の使用推進
製品の強度・仕上がりなどの変化が表れるものがあるため顧客の承認を得ながら推進
- ➡ ☆スプルーランナーの削減
金型の構造上での考案及び改造などの検討を強化
- ➡ ☆不良品の削減
目で見える管理は勿論のこと機器精度レベルの安定化をTPM活動と連携して強化

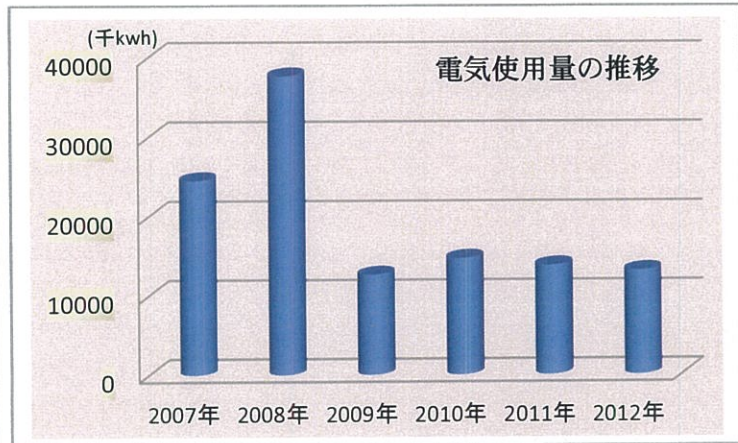


樹脂材料の使用量は増加しているが、廃棄量は年々減少傾向となっており、活動の成果が生かされてきています。



《古紙リサイクルの推進》

記録・連絡などに使用していた紙については、使用用途を確認し、ペーパーレス運用に変更展開活動しています。



《電気使用量の削減》

機器保有台数の変化			
年度	2010年	2011年	2012年
保有台数	166台	164台	150台
電動機	114	124	123
油圧機	52	40	27

当社のものでづくりは電機機器での生産のため生産率アップと比例して消費量は増えます。そこで大きく係ってくるのが一人ひとりの節電への意識の高揚が不可欠になります。こまめなスイッチの切り替えを徹底しています。

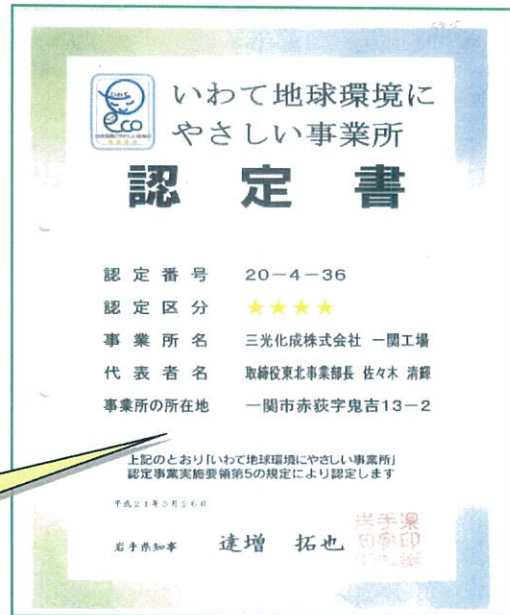
環境認定

<岩手県>

【認定工場】

- ☆ 一関工場 ★★★★★
2009年 4つ星認定 継続
- ☆ 一関第二工場 ★★★★★
2013年 4つ星認定へ昇格

2013年3月更新



<顧客>



ソニー(株)様

キヤノン(株)様



(更新：2013年3月)
【認定工場】
一関工場 宮城工場
一関第二工場 平泉分工場



(更新：2012年8月)
【認定工場】
弘前工場
宮城工場

社内規定に基づき運用実施より、全てのお客様よりグリーン調達に関する調査及び監査を受けて、合格を頂いております。
他、アルプス電気(株)様・NEC東北(株)様 等

春夏秋のクリーン活動

雪解け後の春の構内外清掃活動
構内残雪の撤去作業の実施



構内の排水側溝の泥上げ清掃



4月から始まる工場周辺の除草
工場周辺の緑地の除草活動



工場南側の見えないところも側溝清掃



工場最終排水溝（分離層）の清掃



ホタルが生息する川の清掃



秋の清掃活動



地域の交通安全を願い
カーブミラーを
ピッカピカ！

近くに小学校がありますのでカーブ
ミラーは沢山あります。

社内啓蒙活動

【6月 全工場花いっぱい展開活動】

毎年、6月の環境月間に併せて、全工場をきれいに飾る「美化」を意識した活動としまして、花壇に花を植えて、お客様をおもてなしを行っております。

毎年いろいろな工夫をしながら、7年継続開催となりました。




【マイ箸運動の推進】


社員の皆さんへ


標準化事務局

環境資源削減のため「割り箸」使用をやめましょう



割り箸と環境問題
日本で使用の98.2%が中国産
割り箸には、二酸化硫黄、漂白剤、防カビ剤、防腐剤が残留。
国内で標準的な2階建て木造住宅約2万棟分ごみ排出。
森林問題、ごみの排出量、人体の影響などの環境問題に大きく関与






お弁当を委託している人も

自分の箸(マイ箸)持参運動に参加しましょう

自分のお箸で食べるのもっと食事がおいしく感じられますよ。



三光化成グループは環境活動の一環として、
私たちができることからひとつひとつ取り組んでいきます。
ご協力をお願いいたします。

【天ぷら油の回収】

廃天ぷら油の回収について

ごみとして捨てることは簡単。でもまだ使い道があるよ。
それは、車を走らせられることができる『バイオディーゼル燃料』として軽油と同じ動きをします。



三光化成も
バイオ燃料で
自社便を走らせよう

環境報告会の開催

2010.10.23 三光化成(株)にて初めての開催



環境コミュニケーション事業

住民や事業者、行政が環境に関する取り組みなどの情報を共有し、相互理解を図る場として行われる活動。

地域とはじめる環境報告会【一関地域では初めての開催】

環境コミュニケーション事業として、2010年10月に一関工場で「地域とはじめる環境報告会」が開催された。環境負荷やその削減に関する活動について、近隣住民の方々を招き、工場見学、説明、意見交換をし、住民・企業と行政がともに討議することにより、お互いの理解と納得を深めた報告会でした。

行政



会社近隣の住民代表10名、県内の企業6社、行政関係者6名の合計22名の参加。会社概要説明・環境活動の紹介、地域貢献の一環として「アウトプット協定と活動」について、説明を行い、住民の方々より一緒に活動に参加していきたいという嬉しい申し出も頂きました。

意見交換
情報共有

住民



三光
化成



取組説明

理解と納得

【工場見学】



環境審査風景

2012.11.13から11.16までの4日間、全工場対象に認証機関変更による審査を受けました。



